

# 意見書

令和2年10月2日  
三重県公共事業評価審査委員会

## 1 経過

令和2年10月2日に開催した令和2年度第2回三重県公共事業評価審査委員会において、県より道路事業2箇所、下水道事業3箇所の審査依頼を受けた。

これらの事業に関して、担当職員から事業説明を受けるとともに、審査資料に基づき審査を行った。

## 2 意見

審査対象事業に関して慎重な審査を行った結果、以下のような意見を委員会としてとりまとめ、三重県知事に対して答申するものである。

### (1) 道路事業【再評価対象事業】

1番 こくどう 国道421号 ごう だいあん 大安ICアクセス

6番 こくどう 国道167号 ごう いそべ 磯部バイパス

1番については、平成24年度に事業に着手し、平成30年度に再評価を行い、その後全体計画事業費に変更があったことから、再評価を行った継続中の事業であり、令和2年度第1回審査委員会で継続審議となった。

6番については、平成24年度に事業に着手し、平成28年度に再評価を行い、その後全体計画事業費に変更があったことから、再評価を行った継続中の事業であり、令和2年度第1回審査委員会で継続審議となった。

今回審査を行った結果、

1番については、第1回委員会で残土を有効に利用していることについて、再度説明を求めた結果、前回の問題点の説明がなされ、事業継続の妥当性が認められたことから事業継続を了承する。

6番については、第1回委員会で事業費増額に至った経緯について、より明確な説明を求めた結果、前回の問題点の説明がなされ、事業継続の妥当性が認められたことから事業継続を了承する。

以上2事業の議論を踏まえて、今後、道路事業においては事業変更や事業費増額の経緯や理由を詳細に説明するとともに、各事業の経験を他の事業費算定に活かすよう取り組まれない。

## (2) 下水道事業【再評価対象事業】

1 1 番 ちゅうせいえんがんりゅういきげすいどう くもずかわさがんしよりく  
中勢沿岸流域下水道（雲出川左岸処理区）

1 2 番 ちゅうせいえんがんりゅういきげすいどう まつさかしよりく  
中勢沿岸流域下水道（松阪処理区）

1 3 番 ちゅうせいえんがんりゅういきげすいどう みやがわしよりく  
中勢沿岸流域下水道（宮川処理区）

1 1 番については、昭和56年度に事業に着手し、平成10年度、平成19年度、平成22年度に再評価を行い、その後一定期間（10年）を経過し、継続中の事業であるため、再評価を行った事業である。

1 2 番については、平成2年度に事業に着手し、平成10年度、平成17年度、平成22年度に再評価を行い、その後一定期間（10年）を経過し、継続中の事業であるため、再評価を行った事業である。

1 3 番については、平成10年度に事業に着手し、平成19年度、平成22年度に再評価を行い、その後一定期間（10年）を経過し、継続中の事業であるため、再評価を行った事業である。

今回、審査を行った結果、1 1 番、1 2 番、1 3 番について事業継続の妥当性が認められたことから事業継続を了承する。

今後、市町と連携を図りながら、社会情勢の変化などを踏まえて長期的な視点から事業計画について検討されたい。